



片貝中学校同窓会会報

第19号 2019年1月

片貝中学校 ☎ 0258(84)2030

☎ 0258(84)3880

http://www.city.ojiya.niigata.jp/katachu/
(中学校HP)

E-mail katachu@ojiya.ed.jp



同窓会会員の皆様へ
同窓会会長
吉原 裕二

謹んで、新春のお慶びを申し上げます。

日頃より片貝中学校同窓会の活動にご支援、ご協力を賜り御礼申し上げます。

同窓会会長になって四年が過ぎました。平成二十五年八月に副会長、翌年七月に同窓会会長になりました。副会長から同窓会会長になるまで十一ヶ月、同窓会の事を余り良く判らないまま会長になりました。それからが大変でした。一番大変だったのは、副会長の佐藤さん、久賀さん、小野塚事務局長の三人です。特に大変だったのは、小野塚事務局長でした。同窓会の事で判らない事があると、小野塚事務局長に教えてもらいます。それは今でも！この三人が居るお陰で私は、同窓会会長をやらせて頂いていると思っております。一人でも欠けていたとしたら私は、同窓会会長を辞めていたと思います。三人の執行部委員には感謝しています。歴代の同窓会会長の中で一番幸せな会長だと思っております。同窓会会員の皆様、片貝中学校同窓会は、すばらしい人材がまだまだ多くいます。私達の次の時代を担う逸

材をお願いして頂きたいと思えます。私のような者でも同窓会会長として皆さんからご支持頂いて大変申し訳なく思っております。

今年の春に年号が変わります。どんな年号になるかわかりませんが、新しい時代になります。同窓会も新しい執行部で新しい時代に向かって行ってもらいたいと思います。今年もよろしくお願い致します。



生徒の夢を育む
同窓会
片貝中学校長
小方 邦雄

今年度の東京片貝会「母校を励ます会」教育講演会の講師は三十七回卒業生（翼進会）の砂山和之さんでした。「最先端の電池開発を通して見える未来（全固体リチウム電池開発を通して）」と題して、砂山さんは生徒に電池開発の話とともに、本を読むこと、好きなことを目指すこと、英語を勉強すること、真実を求めることなど、生徒が未来を生き抜くために大切なことを語りかけてくださいました。講演会の間、生徒の視野は一気に広がり、まさに夢を育んでいるかのようでした。

この教育講演会の第一回目は昭和五十七年、成友会の皆さんが中学三年生の時でした。講師

は安達生恒さん（前島根大学教授）でした。それから三十六回を迎えたのです。この間の講師の皆さんは多士済々です。それぞれの皆さんが当時の中学生に、自分の仕事や生き方を語られてきたことを思いますと感慨深いものがあります。今年の砂山さん、昨年の相崎裕恒さん（特許庁）、一昨年のナオコ・デイガンさん（産業デザイナー）のお話には共通するところがありました。それは、自分らしく生きることが自身を成長させ、やりがいや喜びを育むことです。また、「片貝に育つてよかった」と故郷への愛着と誇りを語られるところでした。教育講演会は同窓生の思いや願いを受け継ぐ場ともなっており、中学生の重要な学びの場であることに中学校長として心より感謝申し上げます。同窓会には様々な経験や学びのあるイベントに中学生も参加させていただいています。また、中学校卒業時の同窓会入会式には三十三歳の同窓生の方から講話をしていただきます。同窓会は生徒にとって大切な教育環境となつていくのです。



新入会員 とうしん 橙心会

第七十一回卒業生 代表
阿部 道德

私たちオレンジ学年は、この度「橙心会」として片貝中学校同窓会に入会することになりました。入会するにあたり、伝統ある同窓会の一員になれたことをとても誇りに思います。

私たちの同級会名「橙心会」は、学年名であるオレンジ学年から「橙」をとり、「速く離れていても皆の心は繋がっている」という意味から「心」をとり「橙心会」と命名しました。私たちは個性が豊かで、団結力の強い学年です。この先も、このつながりを橙心会全員で大切にしていきたいと思います。また、私達を育ててくれた家族、町民の方々、片貝町に感謝の気持ちを忘れず、恩返ししていけるよう精進して参りますので、今後ともご支援、ご指導よろしくお願いたします。





第二十八回同窓祭行事
みんなの協力で支えられて
第二十八回同窓祭実行委員長
鳳凰会 吉岡 知雄

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年の同窓祭では多くの同級会や来賓の皆様に出席頂きありがとうございました。

私たち鳳凰会が実行委員を務めるに当たり考えたのは、鳳凰会らしさを出そうということでした。鳳凰会と今回一緒に実行委員を務めた翡翠会も毎年有志で花火を上げています。祭り好きだったので、それならば祭りに関する事をしようという事になりました。色々な意見が出た中で、鳳凰会の同級生でもある煙火工業の本田和憲君に講演して貰うことになり、内容についてもみんな話合せて考えていきました。



同窓祭当日の講演内容は、懐かしい昔の映像や片貝まつり以外の花火大会の映像等も使い、予想以上に素晴らしい内容でした。今回は急な日程変更などで中学生や一般の町民の方たちに聞いて貰えませんでした。せっかく作ったコンテンツなので、機会があったら是非皆さんにも聞いてもらいたいと思います。懇親会では若い世代の同級会の参加を促すためビンゴ大会を催してみました。大変盛り上がり、やってみて良かったかなと思います。

実行委員長を任せられ大変なことも多かったです。翡翠会や同窓会役員の皆さんの協力もでき、大変楽しく開催することができました。今後も同窓祭が盛大に開催されることを期待します。

東京片貝会

東京片貝会教育講演会を終えて

翼進会 砂山 和之

この度はこのような貴重な機会を頂き、誠にありがとうございます。

講演の内容は、後輩たちには少し難しかったかもしれませんが、最後まで聴いてくれたのは興味を引くようなタイトルと内容だったからだと思います。

今回、講演タイトルや内容に「未来」という語句を多く使いました。後輩たちに「自分の未来」を具体的に考えてほしいからです。今は漠然としていてもいいから、将来の自分の姿を考えてほしい。そのように将来を強く願えば、そこに至る道はおのずと見えると考えます。今回の講演を聴いてくれた後輩たちが、自然に自分の「未来」「将来」について話し始めてくれることを望んでいます。



成人を終えて

結虹会 大矢 創士

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年の秋季例大祭では片貝若連合の皆様を始め多くの町民の皆様より多大なご支援をいただき、無事秋季例大祭を終えることができました。

これからは片貝町の大人の一人として、片貝を盛り上げていけるよう一同頑張りますのでよろしく願います。

三十三歳厄年行事を終えて

輝翔会 五十嵐 彩乃

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年の秋季例大祭では皆様の多大な御支援を頂き、無事に厄年行事を終える事ができました。これも皆様の御指導、御鞭撻の賜物と感謝申し上げます。

本年も町民の皆様にとって幸多き年となりますよう輝翔会会員一同、お祈り申し上げます。

四十二歳厄祓行事を終えて

翼翔会 本田 敦

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年は町民の皆様にも多大なご支援をいただき、無事四十二歳

厄祓行事を終える事ができました。会員一同、心より感謝申し上げます。

本年も町民の皆様にとって幸多い年になりますようお祈り申し上げます。

五十歳記念行事を終えて

翼進会 佐藤 博文

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年の秋季例大祭では、生憎の天候となりましたが無事に花火を見る事が出来、思い出に残る素晴らしい記念行事となりました。これもひとえに町民の皆様のおかげと感謝申し上げます。

本年も皆様のご健康とご多幸を会員一同、心よりお祈り申し上げます。

還暦行事を終えて

船出会 大矢 敏之

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年の秋季例大祭還暦行事におきましては、多くの町民の皆様方よりご支援ご厚志を賜り誠にありがとうございました。当日は心配した雨も上がり、おかげさまで会員一同良き思い出を残すことができました。本年も町民皆様方にとりまして幸多き年となりますようご祈念申し上げます。

わが同級会 紹介



成人を迎えるに
あたって
青纏会会長
黒崎 嶺

あけましておめでとうござい
ます。

片貝中学校第六十七回卒業の
「青纏(せいてん)会」は青空
学年全員で一つに纏って頑張る
という思いで名付けました。

秋季例大祭を成し遂げられる
ように、会員全員で一つになり、
精一杯頑張りたいと考えており
ます。

町内の皆様や諸先輩方、保護
者の方々には御迷惑をお掛けす
るかと思いますが、ご理解ご協
力のほど宜しくお願いします。
本年が町民の皆様にとって素
晴らしい年になります様、青纏
会、会員一同心よりお祈り申し
上げます。



三十三歳厄年を
迎えるにあたって
暖心会会長
大矢 洋美

明けましておめでとうござい
ます。

今年、三十三歳厄年を迎える
こととなりました、片貝中学校
第五十六回卒業生の「暖心会
(あつたかい)です。

日頃より町民の皆様方には多
大なるご支援、ご協力を頂き、
誠にありがとうございます。

小学校時代を「太陽学年」と
して過ごしてきた私達は、「誰
に対しても優しく接することの
できる太陽のような暖かい心を
もって、これからの人生を共に
歩んでいこう」という思いを込
めて同級会の名前をつけました。
三十三歳は、大人として最も
体力・気力が充実していると
言われる壮年期に突入します。厄
年という節目を迎え、より一層
充実した人生を仲間と共に歩ん
でいけるよう、また片貝町民の
一員として皆様に貢献できるよ
う精一杯準備を進めていきます。
今後ともご指導、ご協力のほど
よろしくお祈り致します。

本年が町民の皆様にとって幸
多き年となりますよう、会員一
同心よりお祈り申し上げます。



四十二歳厄年を
迎えるにあたって
輝龍会会長
大矢 喜之

新年明けましておめでとうご
ざいます。

今年、四十二歳厄年を迎える
ことになりました、片貝中学校
第四十六回卒業生の「輝龍(き
りゅう)会」です。

日頃より片貝町民の皆様には
多大なるご支援、ご理解を頂き
心から感謝申し上げます。

私達輝龍会は「輝く未来に向
かって龍の如く天に上昇しよ
う」という強い気持ちが進めら
れています。それは今回、私達
が初めて作った、揃いの半纏の
デザインにもなっています。
このたび秋季例大祭は新元号
として最初の大祭となります。
改めて新しい節目の年にふさわ
しい四十二歳厄払い行事が行え
る様に、晴天を祈りつつ会員全
員で精一杯、力を合わせて頑張
りますので、今後ともご理解、
ご協力のほどよろしくお祈り
いたします。

本年が町民の皆様にとって、
幸多き年となりますように会員
一同、心よりお祈り申し上げます。



五十歳記念行事を
迎えるにあたって
一心会会長
野中 英樹

明けましておめでとうござい
ます。

私達「一心会」は、片貝中学
校第三十八回卒業生です。
本年の秋季例大祭において五
十歳記念行事を執り行なう事と
なりました。

日頃より、町民の皆様には、
ご指導、ご支援を頂き有難う御
座います。

五十歳記念行事に向け会の名
前の様に会員の皆が心一つに
し一致団結し一心会らしい祭り
にしていきたいと思っております。
会員も、それぞれの道で努力を
重ね活躍しております。そんな
仲間達との再会を楽しみにして
準備を進めて参ります。
また本年は元号が新たになり
新しい時代が始まる事と思いま
す。我々も新しい時代に向け、
益々精進して参ります。

今後とも町民の皆様より変わ
らぬご指導、ご支援を宜しくお
願い申し上げます。

末筆となりますが、町民の皆
様にとって、幸多き年となりま
すように一心会会員一同、心よ
りお祈り申し上げます。



還暦を迎えるに
あたり
双葉会会長
小宮 泉

新年、明けましておめでとう
ございます。

昭和五十年片貝中学校第二十
八回卒業生としてこのたび還暦
を迎えます「双葉会」です。
二と八の文字から、そして新

葉の双葉の様に元気に伸びて行
くことを願い命名した私達の会
は、中学校を卒業して四十五年
が経ちましたが、年を重ねても
益々、心と気持ちは双葉の様に
若々しくキラキラと輝いていま

す。成人から続いた片貝祭りの
記念行事もこの還暦で集大成を
迎えます。還暦なんてまだ遠い
将来のことと思っておりましたが
昨年より町内に事業所を開設し
た時に「いよいよ私達の番が来
た」と深く感じていた所です。
今年新しい元号の一年目です。
新たな節目として心に深く
残る記念行事となる様に、健
康に気を付けて楽しい祭りを創
って行きたいと思っております。

何卒皆様からの御理解と御声援
をよろしくお祈り申し上げます。

本年が皆様にとりまして幸多く
素晴しい年になります様に御祈
念申し上げます。

同窓会行事報告

平成30年

1月10日 同窓会会報「窓友」

第18号発行

3月1日 第71回卒業生 橙心会

同窓会入会式

先輩激励の言葉 本多 優

様(愛星会)

卒業生木遣指導 片貝伝統

芸能保存会

5日 片貝中学校卒業式

4月6日 片貝中学校入学式

11日 同窓会役員会議

24日 同窓会総務委員会

平成29年度会計報告、会計

監査報告及び承認

第27回同窓祭行事、決算報告

第28回同窓祭行事計画の説明及び承認

27日 片貝中学校教職員御

送迎会

6月17日 片貝中学校同窓会総会

第28回片貝中学校同窓祭

24日 東京片貝会総会 出席

8月5日 片貝まつり玉送りに

事今後の取組みについて

16日 第61回同窓会球技大会

バスケットボールの部・優勝

青纏会

同窓会入会式



同窓会入会式 愛星会 本多 優

バレーボールの部・優勝

中学Aチーム

9月1日 片貝まつり 各厄年、

記念行事、事務所挨拶

10月5日 東京片貝会教育講演会

講師・砂山和之様(翼進会)

演題・「最先端の電池開発

を通して見える未来」

21日 町民運動会

11月3日 中越親善バスケット

ボール大会協賛

10、11日 中学校近県バレー

ボール大会協賛

11日 町民駅伝大会

同級会の部・優勝 橙心会

14日 同窓会会報「窓友」

第19号編集会議

23日 同窓祭当番幹事引継

ぎ会

鳳凰会、翡翠会↓輝友会、

翠嶂会



球技大会 バスケ優勝 青纏会



駅伝大会優勝 橙心会

歴代会長一覽

南波 謙一	初代同窓会長
山口 宏	第2代同窓会長
吉原 芳郎	第3代同窓会長
本田 正史	第4代同窓会長
名塚 孝一	第5代同窓会長
浅田 正平	第6代同窓会長
安達 隆	第7代同窓会長
安部 恒	第8代同窓会長
山口 恒	第2代同窓会副会長
黒崎 力男	第3代同窓会副会長
小宮 治郎	第3代同窓会副会長
友田 明石	第3代同窓会副会長
名古屋美智子	第4代同窓会副会長
藤塚 孝	第5代同窓会副会長
吉原 正幸	第6代同窓会副会長
小野塚 昇	第6代同窓会副会長
浅田 功	第7代同窓会副会長



同窓会役員名簿

名誉会長	小方 邦雄	中学校校長
会長	吉原 裕二	みつわ会
副会長	久賀 透	ささなみ会
副会長	佐藤 正敏	双葉会
学校事務	相田 覚	中学校教頭
事務局長	小野塚祐一	翼進会
副事務局長	本田 和憲	鳳凰会
副事務局長	堀沢 直樹	飛翔会
事務局	吉原 孝	緑翼会
	佐藤 智之	ささなみ会
	浅田 浩幸	実生会
	高橋 昭雄	友心会
	吉井 正人	友心会
	五十嵐秋男	成友会
	神林 巖	一心会
	鈴木 俊之	一心会
	相崎 秀人	鳳凰会
	山口 拓朗	翼翔会
	佐藤 瑞穂	晴笑会
	友田 貴子	平成会
	芝 雪絵	飛翔会
	内山小百合	翔心会
	佐藤江里子	五十一会
	安達 淳	恒暉会
	安達勇二郎	愛星会
副会計	安達 隆明	友心会
幹事	堀井 幸一	成友会
	吉井 秀一	平成会
	岡村 博文	飛翔会
	小宮 和浩	翠嶂会
	横山 貴行	愛星会
	安達 康治	翔心会
会計監査	阿部 一幸	五十一会